記者発表(資料配布) (本紙を含めA4:18枚)							
月/日(曜日)	担当部署名	<b>電託来</b> 旦	発表者名				
月/日(曜日)	但크마百石	電話番号	(担当者)				
平成 25 年 2 月 26 日(火) 午前 9 時 00 分	総務課 財政室	0790-82-2549	室 長 藤木 卓 (係長 蔭山 剛洋)				

### 平成25年度当初予算(案)について

町では、平成25年度の当初予算(案)について、別紙のとおりお知らせします。

なお、報道解禁日は、3月4日(月)付け掲載です。よろしくお願いします。

平成25年2月26日

#### 【災害復興の基本方針】

絆からはじまるふるさとの復興 ~きらめくために、がんばろう佐用~

- 1. 予算案の概要説明
  - ▼災害の記憶を後世に -2年かけて記録誌を作成-
  - ▼役場庁舎増築し分散配置を解消

平成25年度佐用町当初予算案は、一般会計137億5,302万6千円、特別会計・企業会計を合わせた総額で216億6,665万9千円になります。

一般会計は、前年度比5.1%の増。平成24年度から継続実施中の防災行政無線デジタル整備事業に加え、住民サービスの向上と役場機能の強化を図るため、庁舎整備(増築)事業11億円余を計上しています。

災害関連事業では、前年度着工した防災行政無線デジタル整備事業が本年度完成予定。新規事業としては携帯電話等エリア整備事業費を計上。防災行政無線と合わせて多種多様な情報伝達手段の確保を図るため携帯電話の電波不感地域の解消を進めます。ソフト面では、平成21年台風第9号災害に係る町災害復興計画では、平成25年度は発展期から飛躍期に向かう節目に当たります。災害の記憶を風化させないための資料の収集、災害直後からのさまざまな復旧、復興の状況をまとめた記録誌を作成します。平成26年度にかけて2年間で作成する予定で、総事業費は850万円です。

庁舎整備(増築)事業では、合併以降、上下水道課などの一部機能(部署)を支所へ分散しており、事務の効率化を図るとともに、住民サービスの向上を図ります。環境問題への取り組みは、町独自で太陽光発電システムを設置し、小中学生の環境学習の施設として整備します。また、にしはりま環境事務組合のごみ処理施設の本格稼動に伴い、家庭系ごみの分別収集の効率を図るため、プレス式パッカー車を購入します。消防・防災関係では、西はりま消防組合が発足。組合で広域消防救急無線の整備が進められるため、組合の通常の運営費負担金と合わせて、無線デジタル化の負担金を計上しています。

歳入では、町税が前年度比0.1%の微増。固定資産税は、償却資産について新規設備投資が見込めないなど1.9%減の13億1,264万5千円を計上。一方、個人町民税では、平成21年台風第9号災害に伴う雑損失の繰越控除の減少などにより1.5%増の6億4,269万8千円を計上しています。町債は、庁舎整備(増築)事業に合併特例事業債10億5,340万円を充当するため、前年度比38.5%増の27億6,974万2千円を見込んでいます。

平成22年度に創設した災害復興基金から7,680万円を取り崩し、災害関連事業の荒廃渓流等整備事業などに充てます。

一般財源の不足額は1億2,600万円となり、財政調整基金を取り崩し予算に繰り入れています。 以上

#### 2. 添付資料

- (1)平成25年度当初予算(案)資料
- (2)新規主要事業等補足説明資料
- 3. 町議会日程

当該予算(案)についての町議会審議日程

(1)本会議提案 3月4日(月) (報道解禁 3月4日)

(2)予算委員会 3月5日(火)、 3月6日(水)

(3)本会議採決 3月25日(月)

以上の予定になっておりますので、取り扱いについてご配慮願います。

担当課 総務課財政室 担当者 蔭山 剛洋 連絡先 0790-82-2549

# 報道資料

# 平 成 25 年 度

# 当初予算(案)資料

1.	会計別予算額一覧表・・・・・ P. 1
2.	一般会計予算 歳入歳出の内訳・・・ P. 2
	グラフ・・・・・・・・・・P. 3
	①一般会計 公債費の推移
	②一般会計 基金残高の推移
	③一般会計 町債残高の推移
3.	新規主要事業・・・・・・・ P. 4
4.	町税の内訳
5.	基金現在高の状況
6.	町債現在高の状況
7.	災害復旧・復興関係予算・・・・・ P. 5

兵 庫 県 佐 用 町

## 1. 平成25年度 佐用町会計別予算(案)額一覧

(単位:千円)

会 計 区 分		本 年 度	前年度	比 較	伸率 %	備	考
一般会計	13,753,026	13,084,926	668,100	5.1			
1 国民健康保険特別会計		2,258,895	2,338,854	△ 79,959	△ 3.4		
2 後期高齢者医療特別会計		299,549	288,059	11,490	4.0		
介護保険特別会計(事業勘定 3 介護保険特別会計(サービス事		2,114,774 9,303	2,061,398 8,656	53,376 647	2.6 7.5		
4 朝霧園特別会計		126,709	127,147	△ 438	△ 0.3		
5 簡易水道事業特別会計		752,980	819,786	△ 66,806	△ 8.1		
6 特定環境保全公共下水道事業物	寺別会計	1,027,615	1,035,504	△ 7,889	△ 0.8		
7 生活排水処理事業特別会計	7 生活排水処理事業特別会計			△ 78,891	△ 15.4		
8 西はりま天文台公園特別会計		106,211	181,478	△ 75,267	△ 41.5		
9 笹ケ丘荘特別会計		123,573	119,931	3,642	3.0		
10 歯科保健特別会計		27,461	26,816	645	2.4		
11 宅地造成事業特別会計		30,452	29,734	718	2.4		
12 農業共済事業特別会計		102,950	98,388	4,562	4.6		
13 石井財産区特別会計	3,643	3,653	△ 10	△ 0.3			
特別会計合計		7,417,997	7,652,177	△ 234,180	△ 3.1		
水道事業企業会計	収入	338,137	442,409	△ 104,272			
	支出	495,636	621,209	△ 125,573	△ 20.2		
一般·特別·企業会計 総額		21,666,659	21,358,312	308,347	1.4		

### 2. 平成25年度佐用町一般会計予算(案) 歳入歳出の内訳及び資料

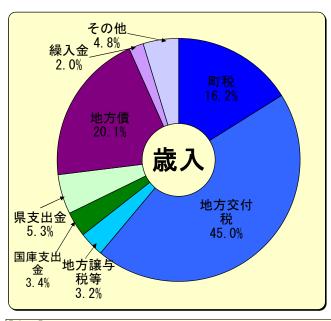
(1) 盎 ス

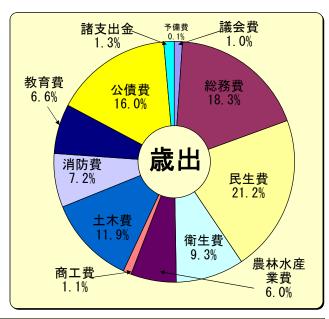
<u>(1)</u>					(月	<u>    1位:十円)</u>
区分	平成25年度 A		平成24年月	<del></del> Β	増減額	増減率
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	A-B	(%)
町税	2, 224, 225	16. 2	2, 221, 427	17. 0	2, 798	0. 1
地方交付税	6, 195, 166	45. 0	6, 249, 976	47. 8	△ 54, 810	△ 0.9
地方譲与税等	437, 540	3. 2	475, 000	3. 6	△ 37, 460	△ 7.9
国庫支出金	464, 786	3. 4	440, 099	3. 4	24, 687	5. 6
県支出金	728, 200	5. 3	699, 746	5. 3	28, 454	4. 1
地方債	2, 769, 742	20. 1	1, 999, 259	15. 3	770, 483	38. 5
繰入金	270, 714	2. 0	276, 124	2. 1	△ 5, 410	△ 2.0
その他	662, 653	4. 8	723, 295	5. 5	△ 60, 642	△ 8.4
歳入合計	13, 753, 026	100.0	13, 084, 926	100.0	668, 100	5. 1

その他(平成25年度)
分担金負担金
136,357千円 使用料·手数料
279.602千円
財産収入
74,108千円 諸収入
168.583千円
など

(a) IF .I.	
(2)歳出	(単位:千円)
	(単位:十円)

(4) /// // // // // // // // // // // // /					\ ¬	-12. 1 1 1/
区分	平成25年月	ŧ Α	平成24年原	ŧΒ	増減額	増減率
	予算額	構成比(%)	予算額	構成比(%)	A-B	(%)
議会費	134, 697	1.0	143, 479	1. 1	△ 8, 782	△ 6.1
総務費	2, 523, 602	18. 3	1, 348, 188	10.3	1, 175, 414	87. 2
民生費	2, 919, 324	21. 2	2, 856, 045	21.8	63, 279	2. 2
衛生費	1, 277, 156	9. 3	1, 408, 103	10.8	△ 130, 947	△ 9.3
農林水産業費	825, 003	6. 0	887, 097	6.8	△ 62, 094	△ 7.0
商工費	157, 468	1.1	181, 833	1.4	△ 24, 365	△ 13.4
土木費	1, 630, 466	11. 9	1, 491, 920	11.4	138, 546	9. 3
消防費	995, 510	7. 2	1, 502, 410	11. 5	△ 506, 900	△ 33.7
教育費	902, 498	6. 6	908, 463	6. 9	△ 5,965	△ 0.7
災害復旧費	0	0.0	3, 800	0.0	△ 3,800	皆減
公債費	2, 200, 028	16.0	2, 141, 489	16. 4	58, 539	2. 7
諸支出金	177, 274	1. 3	202, 099	1. 5	△ 24, 825	△ 12.3
予備費	10, 000	0. 1	10, 000	0. 1	0	0.0
歳出合計	13, 753, 026	100.0	13, 084, 926	100. 0	668, 100	5. 1



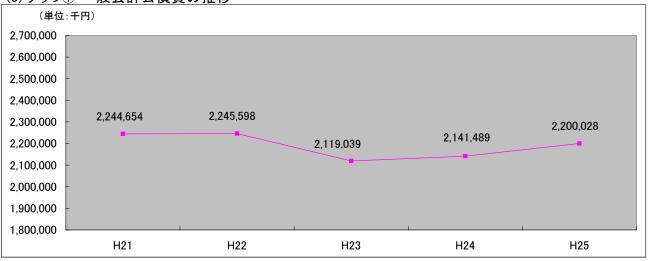


#### 【歳入】

- 〇地方交付税のうち、普通交付税は54,810千円減の5,695,166千円を見込む。 〇地方債の増加要因は、庁舎整備(増築)事業の起債1,053,400千円。
- 〇その他の減少要因は、河川改修に伴う財産売払収入の皆減(△30,117千円)。 【歳出】

- 〇総務費の増加要因は、庁舎整備(増築)事業費1,109,372千円。
- ○衛生費の減少要因は、平成25年4月からにしはりま環境事務組合へごみを搬入するため、清掃費が減額(△65,157千円)。 ○消防費は、前年度からの継続事業の防災行政無線デジタル整備事業が完成年度を迎え事業費が減少。(873,607千円→ 440,716千円)
- 〇災害復旧費は、農林水産施設災害復旧事業が平成24年度で完了し皆減。
- ○諸支出金は、災害復興基金への積立金が減少。

#### (3) グラフ① 一般会計公債費の推移



#### (4) グラフ② 一般会計基金残高の推移



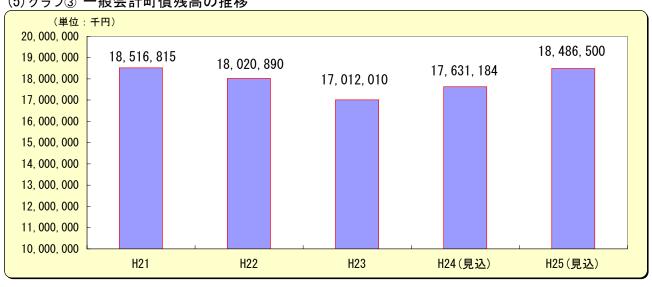
#### ◆基金の用語解説

財政調整基金・・・予測できない収入の減や、支出の増加に備えて設けられる基金

減 債 基 金・・・公債費の増加に備えて積み立てられた基金

特定目的基金・・・その他特定の目的のために積み立てられた基金(公共施設整備基金、合併振興基金など)

#### (5) グラフ③ 一般会計町債残高の推移



#### 3. 平成25年度 佐用町新規主要事業

#### 災害復旧・復興 ※詳細次ページ

●平成21年台風第9号災害の記録誌の作成 6,000 千円 ●地域防災計画の仕上げ(風水害・地震・大規模災害編) 1,200 千円 ●携帯電話の電波不感地域の解消を図るため中継局を整備 7,805 千円

●佐用チャンネルの住民参加型番組の制作をNPOまちかどに委託 9,273 千円

●役場庁舎の増築 1,109,372 千円 ●小中学生の環境学習等のため町直営で太陽光発電施設を整備 90,263 千円 ●地域づくり協議会への地域自治包括交付金を創設 28,000 千円 ●ハイキングガイドブックの作成 1,825 千円

●未熟児の生後の医療処置に必要な医療費を助成(県から事務移譲) 118 千円

#### 健康 - 福祉

●三日月介護予防拠点施設(ほっとちゃん)の整備 32,200 千円 ●南光地域福祉センターの施設管理を町社協へ指定管理委託 2,000 千円 ●小規模多機能型居宅介護施設の整備に対する補助 30,000 千円

#### 環境衛生

●ごみ収集の効率を図るためプレス式パッカー車の購入

#### 農林業振興

●土づくりセンター混合破砕機の更新 22,115 千円

●国の経済対策によるため池の総点検 9,000 千円+(H24繰57,000千円) ●国の経済対策による農業用用排水路の整備 2,000 千円+(H24繰3,000千円)

#### 建設

●国の経済対策による道路の舗装路面の総点検 0 千円+(H24繰52,000千円) ●国の経済対策による橋梁の長寿命化を図るため町道橋を整備 32,000 千円+(H24繰32,000千円)

●町営住宅長寿命化計画の作成 7,500 千円

#### 消防•防災

●西はりま消防組合への経費負担金 ●西はりま消防救急無線デジタル化負担金 392,118 千円 5,911 千円

6,817 千円

#### 4. 町税の内訳(補足)

(単位:千円、%)

	<u>×</u>	分	本年度 a	前年度 b	増減額a−b	増減率	備考
普通税			2,223,692	2,220,991	2,701	0.1	
	町民税		727,124	732,401	△ 5,277	△ 0.7	
		個人	642,698	633,090	9,608	1.5	
		法人	84,426	99,311	△ 14,885	△ 15.0	
	固定資産税		1,312,645	1,338,344	△ 25,699	△ 1.9	
	その他(軽自	動車税など)	183,923	150,246	33,677	22.4	
目的税			533	436	97	22.2	
	入湯税		533	436	97	22.2	
î	<b></b>	計	2,224,225	2,221,427	2,798	0.1	

#### 5. 一般会計基金現在高の状況(補足)

(単位:千円)

区分	財政調整基金 e	減債基金 f	その他特定目的基金 g	一般会計合計 e+f+g
H23末残高	2,697,526 (増減額)	1,841,779 (増減額)	4,188,411 (増減額)	8,727,716 (増減額)
H24末残高見込	2,408,250 (\( \Delta \) 289,276)	1,799,630 (Δ 42,149)	4,382,804 (194,393)	8,590,684 (△ 137,032)
H25末残高見込	2,293,425 (△ 114,825)	1,753,341 (△ 46,289)	4,419,607 (36,803)	8,466,373 (△ 124,311)

#### 6. 町債現在高の状況(補足)

(単位:千円)

_	· - 1 15(-7)		\ Im <b>\</b> _/					<del></del>		
	区分	┏ △ 平成23年度末 平成		24年度決算身	4年度決算見込額 平成			25年度予算計上額		
		現在高	発行額	元金償還額	年度末現在高c	発行額	元金償還額	年度末現在高d	d−c	
	一般会計	17,012,009	2,446,310	1,827,135	17,631,184	2,769,742	1,914,426	18,486,500	855,316	
	特別会計	12,801,033	70,600	942,950	11,928,683	103,700	967,059	11,065,324	△ 863,359	
	企業会計	832,374	0	40,489	791,885	52,000	46,046	797,839	5,954	
	合 計	30,645,416	2,516,910	2,810,574	30,351,752	2,925,442	2,927,531	30,349,663	△ 2,089	

#### 7. 平成25年度 佐用町災害復旧・復興関係予算

(1)会計別災害復旧・復興関係予算額

(単位:千円)

	災害関係		財	源 構	成		(参考)
会 計	予算計上額	国県 支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	一般会計 繰入金	前年度 予算額
一般会計	762,380	26,063	571,310	46,455	73,257		1,105,446
簡易水道事業特別会計	0	0	0	0		0	0
生活排水処理事業特別会計	0	0	0	0		0	0
水道事業会計	0	0	0	0		0	0
合計	762,380	26,063	571,310	46,455	73,257	0	1,105,446

【ソフト事業】 29,259 千円 【ハード事業】 733,121 千円 【合計】 762.380 千円

	【合計】 762,380 千円	
(2)予算の概要説明	※(新)は新規事業	
一般会計		
■総務費	18,477 千円	
	・追悼式(8月9日開催予定)実施経費	735 千円
	・被災地支援活動に向かうボランティアバス運行費用を負担	1,000 千円
	・東日本大震災の被災地支援活動費用を負担	437 千円
(新)	・平成21年台風第9号災害の記録誌を作成委託	6,000 千円
	·防犯灯整備事業(LED化50基)	2,500 千円
(新)	・携帯電話等エリア整備事業	7,805 千円
■民生費	4,136 千円	
	•被災者生活復興資金貸付利子補給金負担金	290 千円
	•住宅災害復興融資利子補給金	3,846 千円
■農林水産業費	86,000 千円	
	•林内路網整備事業(災害関連林道事業)	23,000 千円
	· 荒廃渓流等整備事業(災害関連治山事業)	63,000 千円
■商工費	2,330 千円	
	·災害対策融資利子補給金	230 千円
	·災害対策運転資金融資利子補給金	2,100 千円
■土木費	196,100 千円	
(新)	•(災害関連事業)道路整備事業	12,000 千円
	•(災害関連事業)交通安全施設整備事業	19,500 千円
	•(災害関連事業)河川維持修繕事業	19,800 千円
	•(災害関連事業)町道上河原高岩線改良事業	7,800 千円
(新)	・(災害関連事業)町道笹ヶ丘線歩道新設事業	5,000 千円
	•(災害関連事業)小赤松橋改良事業	130,000 千円
(新)	・(災害関連事業)天神橋改良事業	2,000 千円
■消防費	453,977 千円	
	・救助活動資機材購入費(救助工具セットほか)	1,272 千円
	・災害復興計画フォローアップ委員会経費	223 千円
	・災害モニター(25人)の設置経費	125 千円
	・防災研修会開催経費(自治会・職員向け)	210 千円
	・災害対応物資購入費(非常食・パック毛布・土嚢袋ほか)	5,186 千円
	・防災行政無線デジタル整備事業	440,716 千円
	・簡易トイレ、灯光器など避難所用備品の充実	1,479 千円
	・自主防災組織への活動助成	3,566 千円
(新)	・地域防災計画の印刷製本(風水害・地震・大規模災害編)	1,200 千円

■教育費

1,360 千円

·台風第9号災害遺児等修学·生活支援金(対象者5人)

1,360 千円

#### 事業名 携帯電話等エリア整備事業

#### 1. 事業目的

携帯電話の普及に対応するため、民間事業者によって中継局の設置が進められてきたが、地理的 条件や事業採算上の問題によって困難な地域がある。不感地域の解消と情報格差の是正を図るため、 国庫補助事業に則り、淀集落(住中)に中継局を整備する。

#### 2. 事業内容

移動通信用鉄塔施設の建設

#### 3. 予算額

7,805千円

担当課 総務課広報室

担当者 間嶋 博幸

連絡先 0790-82-2549

#### 事業名 平成21年台風第9号災害記録誌の作成

#### 1. 事業目的

平成21年台風第9号災害から5年が経過する節目の平成26年に向け、水害の記録、記憶を風化させず後世に引き継ぐこと、並びに町民の防災・減災意識の向上に資するため、災害記録誌を作成する。

#### 2. 事業内容

- ・平成25年度~平成26年度にかけて行う2カ年事業。平成25年度は資料収集および編集作業を行い、平成26年度に最終調整、印刷製本等仕上げを行う予定。
- ・復旧・復興写真をはじめ、新聞記事等、さらにはこれまで町で行ってきた防災対策等の取り組み等をまとめる。
- ・単なる「災害記録」ではなく、安全・安心のまちづくりのきっかけとなるよう、『自助・公助・ 共助』の重要性も折り込んで情報発信する。

#### 3. 予算額

6,000千円(平成26年度は2,500千円)

担当課 企画防災課まちづくり企画室

担当者 西田 暁史

連絡先 0790-82-0664

#### 事業名 庁舎整備(増築)事業

#### 1. 事業目的

役場本庁舎を増築し、分散配置されている部署の集約を行い、住民サービスの向上を図る。防災対策の拠点となる機能など役場機能を補完する庁舎整備を行う。また、新たに取得する用地を含めた全体的な駐車場整備を行い、町の将来を見据えた庁舎を整備する。

#### 2. 事業内容

- ①役場隣接地の用地を取得
- ②実施設計及び施工監理委託
- ③増築庁舎の建設

#### 3. 予算額

1, 109, 372千円

担当課 企画防災課まちづくり企画室

担当者 西田 曉史 連絡先 0790-82-0664

#### 事業名 太陽光発電施設整備事業

#### 1. 事業目的

地球温暖化問題への対応や、再生可能エネルギー利活用の推進、並びに再生可能エネルギーに関する町民の学習教材として利活用するため、上月地区にある町有地に太陽光発電施設を整備する。

#### 2. 事業内容

- ·上月地区 1ケ所(約3,000m²)
- ・発電出力は、約187kw

本施設は町と制御機器メーカー『IDEC(株)』で建設を進めているメガソーラー施設と同様、 太陽光パネルの架台に兵庫県産間伐材等を活用し、山林の健全な育成の推進と防災力の向上、また循環型環境配慮社会への貢献を目指す。

#### 3. 予算額

90,263千円

担当課 企画防災課まちづく企画室

担当者 春國 由起夫

連絡先 0790-82-0664

#### 事業名 地域自治包括交付金の創設

#### 1. 事業目的

地域自治包括交付金は、「自分たちの地域は自分たちで創り育てていく」ことを基本に、地域づくり協議会がより自主的、主体的な地域自治組織へと発展していき、自治会への支援と連携をより深め、地域でできる行政サービスは極力地域で行っていける、いわゆる地域経営の担い手と位置づける「新たな公」として、地域協働の基盤の確立と地域内分権を推進するため、地域づくり協議会の自由裁量で交付金の使途を決定できる制度を導入する。

#### 2. 事業内容

地域づくり協議会に交付する交付金を基礎額、ふれあい事業(均等割+世帯数割)及び課題解決事業に区分し交付する。

#### (1) 基礎額

地域づくり協議会規模に関係なく協議会運営のために定額を交付する。

(2) ふれあい事業

地域づくり協議会の事業計画に基づき均等割と世帯数割により算出し交付する。

(3) 課題解決事業

防犯・防災事業、環境保全事業、地域づくり協議会の特色ある事業、地域の不便を解消する事業等に交付する。

#### 3. 予算額

28,000千円

担当課 企画防災課まちづくり企画室

担当者 幸田 和彦 連絡先 0790-82-0664

#### 事業名 ハイキングガイドブック作成事業

#### 1. 事業目的

町内に存在するJR姫新線各駅(東から三日月駅、播磨徳久駅、佐用駅、上月駅)や智頭急行智頭線各駅(平福駅、石井駅、佐用駅、久崎駅)を起点としたハイキングコースを選定し、ガイドブックとして取りまとめ販売することで、JR姫新線や智頭急行智頭線の利用促進とともに、観光客誘致や地域振興を目指す。

#### 2. 事業内容

- ・町内外からハイキングコース選定委員(仮称)を募集し、実際に現地を確認しながら、ハイキングコースを作成する。
- ・ハイキングコースに関する紹介文や写真等は、選定委員による寄稿を予定しており、来町者の視点に立った編集を行う。
- ・ハイキングコース等の情報は、ガイドブックにまとめ、書店での販売をする予定。

#### 3. 予算額

1,825千円

担当課 企画防災課まちづくり企画室

担当者 西田 暁史

連絡先 0790-82-0664

#### 事業名 プレス式パッカー車の購入

#### 1. 事業目的

町では、平成24年度から資源ごみの分別収集に取り組んでおり、大量に排出されるプラスチック 製容器包装やペットボトルの収集運搬業務に支障をきたしている。プレス式パッカー車を導入し、収 集運搬業務の円滑な推進を図る。

#### 2. 事業内容

3 tプレス式パッカー車 1台購入

#### 3. 予算額

6,817千円

担当課 住民課 環境衛生対策室

担当者 伊東 静夫

連絡先 0790-82-0293

#### 事業名 震災対策農業水利施設整備事業

#### 1. 事業目的

東日本大震災では、ため池の決壊により農地・農業用施設を含め、人命、財産等に甚大な被害が発生した。西日本地域においても南海トラフ巨大地震や内陸直下型地震の発生が想定されていることから、ため池の耐震性を把握するとともに、必要な耐震整備を実施する。

#### 2. 事業内容

- (1) 耐震性点検・調査計画事業
  - ① 土地改良施設の一斉点検(施設現況、決壊の危険度、周辺への影響度等の点検)
  - ② 土地改良施設の耐震性を点検・調査するとともに、必要に応じてハザードマップの作成、整備計画の策定を実施
- (2) 耐震化整備事業

地震により施設の損壊の恐れがあるなど必要な耐震性を有していない土地改良施設及び付 帯施設の整備

#### 3. 予算額

- 57,000千円(平成24年度繰越事業)
  - 9,000千円(平成25年度事業)

担当課 農林振興課 農林土木整備室

担当者 鎌内 正至

連絡先 0790-82-0667

#### 事業名 道路ストック総点検事業

#### 1. 事業目的

現況の道路舗装は、近年の通行量の増加に加えて、平成21年の台風災害に伴う災害復旧事業で大型車両の通行が増加し、路面状況の悪化(わだちやひび割れ)が顕著である。

道路の修繕・整備により、車両及び歩行者の安全な通行の確保を図る。

#### 2. 事業内容

路面調查 9 路線 路面修繕 3 路線

#### 3. 予算額

52,000千円(平成24年度繰越事業)

担当課 建設課 道路河川事業室

担当者 谷口 哲則

連絡先 0790-82-2019

#### 事業名 橋梁長寿命化整備事業

#### 1. 事業目的

町内の橋梁は、昭和50年代に築造されたものが多く存在しており、老朽化が懸念されている。 橋の詳細な調査・点検により老朽箇所及び危険箇所を的確に把握し、修繕し、橋梁を健全化する ことにより、車両及び歩行者の安全な通行の確保を図る。

#### 2. 事業内容

橋梁調査 8橋(うち繰越4橋)橋梁修繕 6橋(うち繰越3橋)

#### 3. 予算額

32,000千円(平成24年度繰越事業)

32,000千円(平成25年度事業)

担当課 建設課 道路河川事業室

担当者 谷口 哲則 連絡先 0790-82-2019